

グルメ情報

店名・電話 休み 営業時間・メニュー・その他

●予約していただくコース料理（ランチ・ディナー）

① 十八楼 058-265-1551	無休	お昼席・夜席（宴会宿泊プランもあります） ご予算によりコース料理を各種ご用意いたします 美濃葉膳料理、季節の会席料理 など
⑩ 時季（とき）の蔵 十八楼直営 058-265-1551	不定休	11:30~14:00 平日（ミニ会席）3,150円～ 休日・休前日（会席料理）4,200円～ 17:30~21:00 5,250円～（温泉入浴付き）
② ホテルパーク 058-265-5211	無休	お昼席・夜席（宴会宿泊プランもあります） ご予算によりコース料理を各種ご用意いたします 美濃葉膳料理、季節の会席料理 など
④ ラーナーピエーナ 058-265-4881	火曜日	11:30~14:30 (OS) 17:30~20:30 (OS) ランチ 2,900円～ ディナー 4,800円～
⑤ 川原町 泉屋 058-263-6788	水曜日 2月中	11:30~14:30 (OS) 鮎ラーメン御膳 2,000円 特選鮎コース 3,000円 17:00~20:30 (OS) 天然鮎コース 6,000円
⑥ 文化屋 058-212-0132	不定休	11:30~13:30 (OS) 17:30~20:30 (OS) 月替わりのコース 3,000円（昼席・夜席とも同じ）
⑦ ル・シノワかわで 058-264-5225	無休	11:00~13:30 (OS) 17:00~20:30 (OS) 月替わりのコース料理 昼席 3,500円 夜席 6,300円

●お食事、ランチ、伝統の味 (OS…オーダーストップ)

③ 川原町屋 058-266-5144	年末 年始	9:00~18:30 (5月~10月は19:00まで) 月替わり定食 1,300円 他にめん類
④ ラーナーピエーナ 058-265-4881	火曜日	11:30~13:30 (OS) 17:30~20:30 (OS) ランチ 2,900円～ ディナー 4,800円～
⑤ 川原町 泉屋 058-263-6788	水曜日 2月中	昼席 鮎ラーメン御膳 2,000円 11:30~14:30 (OS) 特選鮎コース 3,000円 天然鮎コース 6,000円
⑥ 文化屋 058-212-0132	不定休	昼席 11:30~13:30 (OS) 月替わりのコース料理 3,000円
⑦ ル・シノワかわで 058-264-5225	無休	昼席 11:00~13:30 (OS) 月替わりのコース料理 3,500円
⑧ ブルドンネ 058-263-7557	無休	8:00~22:00 日替わりランチ 900円（コーヒー、デザート付き） ドリアセット 1,100円 エビフライセット 1,800円
⑪ 東 寿 司 058-262-1858	月曜日	11:00~14:00 16:00~21:00 鵜飼期間中は鮎の姿すし 他の季節は昔ながらのちらしずしがおすすです
⑫ 魚 光 058-262-2912	不定休	10:00~21:00 鮎料理、うなぎ など 仕出し弁当、鵜飼観覧の弁当は予約が必要です
⑬ 山水庵鈴虫車 058-264-2306	金曜日	10:00~17:00 菜めしでんがく定食、ほうば味噌定食 そば、うどん、（夏限定）流水そうめん など
⑭ 食事処 かじか 058-265-4805	水曜日	10:00~22:00 (OS) 鮎の塩焼き、どて煮、木の芽でんがく（とうふ・芋） 菜めしでんがく定食、めん類各種
⑮ ナガラガワフレーバー 326茶房 058-263-5916	火曜日	11:00~14:00 旬の食材を使用したランチ 1,000円 326（トドッエセイ）のパンをイートインできます

●喫茶・甘味 (OS…オーダーストップ)

③ 川原町屋 058-266-5144	年末 年始	9:00~18:30 (5月~10月は19:00まで) アヒルのメンゲのついたコーヒー ケーキセット、甘味 など
⑧ ブルドンネ 058-263-7557	無休	8:00~22:00 長良川の伏流水で立てたコーヒー ケーキセット など
⑨ 鵜飼観覧船待合所 鵜飼茶屋しゃぐ 058-264-4506	水曜日 鵜飼中 無休	9:00~17:00（鵜飼期間中は10:00~21:00） コーヒー、お茶、季節の素材を使用した甘味など すべて美濃焼の器でお召し上がりいただけます
⑮ ナガラガワフレーバー 326茶房 058-263-5916	火曜日	10:00~19:00 エスプレッソ、ドリップコーヒー、ティラミス など 326（トドッエセイ）のパンをイートインできます
③ 玉井屋本舗 058-262-0276	水曜日	9:00~18:00 和室にて呈茶（お抹茶とお好みのお菓子で）700円



千三百年の伝統を誇る長良川の鵜飼
昔ながらの町家の風情が残るまちなみ
懐かしさと新しい息吹を感じるこのまちなみ
少しゆっくりとした時間が流れています

金華・川原町

散策マップ

川原町（湊町・玉井町・元浜町）の由来

斎藤道三・織田信長のころ（16世紀中頃）から、この辺りは中川原（明治時代には富茂登村）と呼ばれ、市場が開かれ、商業の拠点として繁栄していたようです。

道三は城下町をつくるにあたり、ここから上にかけての場所に川湊を設け、長良川の上流域で豊富に産する美濃紙・木材・茶などや当時のブランド品であった関の刃物を、ここを中継地にして全国各地に売りさばいたとも考えることができます。

江戸時代になると、尾張藩がここを治め、長良川役所が置かれました。ここを下る荷船から船役銀（通行税）を徴収しました。荷の種類は竹皮・酒・灰・炭・紙・木・茶・米など多様でした。それらを取り扱う紙問屋・材木問屋などが軒を連ねていました。今でも当時の商家を偲ばせる格子戸づくりがのこっています。軒屋根に設けられています屋根神様は町内を火災から守る秋葉神社です。

珍しいところでは、明治のころの古い銀行の建物もあります。また、道三の子斎藤義龍が建立した禅宗寺院の伝燈護国寺跡には、庚申堂が建てられています。昔の面影がただようこの地域の散策は、鵜飼情緒をさらに高めてくれます。

バス：JR岐阜駅12番・13番N系統、11番市内ループ左まわり「長良橋」または「岐阜公園歴史博物館前」バス停下車
タクシー：JR岐阜駅から約10分
マイカー：岐阜市営駐車場（159台）、第2駐車場（36台）
（1回300円、1時間以内無料）

川原町まちづくり会の活動

川原町まちづくり会は、平成13年7月にまちの住民有志で結成し、同年9月には岐阜市の「都市景観形成市民団体」に認定されたまちづくり会です。

私たちはこれまで、住みやすく、歴史と文化が感じられるまちの形成を目的に、川原町のまちなみを生かすさまざまな活動を行ってきました。

その活動の成果として、岐阜市により平成21年には川原町通りの無電柱化と道路修景がなされ、川原町広場も整備されて、情緒漂うまちなみとなりました。

これからも、「川原町らしさ」を大切に、川原町にふさわしいまちづくりを私たちの手で進めていきたいと考えています。

設立 平成13年7月（9月岐阜市都市景観形成市民団体に認定）
構成員 川原町地区（湊町・上材木町・御手洗・鏡岩自治会、玉井町自治会、元浜町自治会、川畔町自治会のエリア 約14.6ha）の住民有志を主体とする約120名



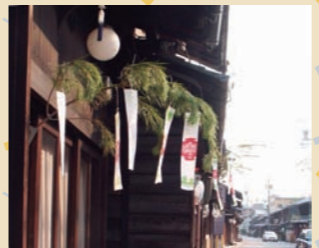
●活動の目的
地域住民が自ら主体となって「まちなみを生かす」まちづくり活動を行い、「住みやすく歴史と文化が感じられるまち」を形成する


●活動のきっかけ
岐阜県「長良川プロムナード計画」の委員として地区から2名の住民が参加、それにより「住民の手で自分たちのまちのためにできることをしたい」と地域住民有志が結成

●活動内容
●良好な都市景観形成のための調査、研究、学習会や研修会、講演会等の開催
●まちづくりに関する広報誌、パンフレット等の作成
●良好な都市景観形成のための建物の高さ、色や形態等についてのルールづくり



●これまでの主な活動
●昔ながらの丸い門灯約40基やまちの由来説明看板の設置、懐かしい円柱型ポストの移設、正月飾りの実施
●川原町まちづくり協定の締結
●川祭りの神輿奉納、松飾りの復活
●まちの魅力を紹介するマップの作成
●コンサート、勉強会、先進地視察の実施
●岐阜市の川原町地区における道路修景、無電柱化の取り組みに参加



 川原町は路上喫煙禁止運動をすすめています

発行：川原町まちづくり会
事務局 〒500-8009 岐阜市湊町42（玉井屋本舗内）
電話 058(262)0276
制作 金華まちづくり研究会 平成23年8月1日

このマップは公益財団法人十六地域振興財団・岐阜商工会議所からの助成を受けています。

観覧と遊び情報

施設名	休み	営業時間・その他
① 鵜飼観覧船事務所 058-262-0104	4月~10月15日 無休 他は土・日曜日	8:45~17:30（鵜飼期間中は21:00まで） 鵜飼観覧だけでなく、岐阜市の観光全般についての情報提供をしています
② 鵜飼観覧船造船所	土日祝日	9:00~16:00 見学は無料です 土・日・祝日の見学希望は事前に観覧船事務所へお尋ねください
③ 水の体験学習館 水の資料館	月曜日 年末・年始	9:30~16:00 見学は無料です 水道水のしくみ、長良川と水、自然とのかかわりなどを体験する施設です
④ ぎふ金華山ロープウェイ	年中無休	9:00~17:00（季節により変更あり） 往復運賃 大人1,050円 小人520円
⑤ ぎふ金華山リス村	年中無休	9:30~16:30 リスと遊べます 入場料 大人200円 小人200円
⑥ 岐阜城（資料館）	年中無休	9:30~16:30（季節により違いあり） 観覧料（資料館含） 大人200円 小人100円
⑦ 岐阜市歴史博物館	月曜日 祝日の翌日 年末・年始	9:00~17:00（入館は16:30まで） 観覧料 高校生以上300円 小中学生150円 （特別展示観覧料は展示会により異なります）
⑧ 加藤栄三・東一記念美術館	月曜日 祝日の翌日 年末・年始	9:00~17:00（入館は16:30まで） 観覧料 高校生以上300円 小中学生150円 （岐阜市歴史博物館との割安共通券もあります）
⑨ 名和昆虫博物館	木曜日 年末・年始 夏休み無休	10:00~17:00 標本数30万点以上を誇る昆虫博物館 入館料 高校生以上500円 4歳以上400円

お土産・銘菓・名産品情報

店名・電話	休み	営業時間・その他
① 名産館 058-262-2814	年中無休	6:30~21:30（11月~3月は19:00まで） 岐阜の名産品、各種おみやげなどの専門店 お酒・ビールも販売しています
② 住井富次郎商店 058-264-4318	鵜飼期間中 無休 他は日曜日	期間中 7:00~21:30 他 9:00~18:00 柿渋うちわ、水うちわなどを製作・販売 岐阜市内でただ1軒残るうちわ専門店です
③ 玉井屋本舗 058-262-0276	水曜日	8:00~20:00 昔ながらの手法でつくる銘菓・登り鮎、やき鮎、和生菓子、栗きんとんなどを販売
④ ギャラリー 木楽 058-263-5787	木曜日	10:00~18:00 あかり、木製品、布を使った飾り小物のお店 手芸・木工の体験製作もできます
⑤ 空 海 058-264-9888	日曜日 祝日	11:00~16:00 アジア人と和柄をミックスした創作婦人衣料、 異国の空気にふれてみませんか
③ 川原町屋 058-266-5144	年末年始	期間中 9:00~19:30 他 9:00~18:30 人形、提灯、和紙製品、ハンカチ、タオルなど かわいらしい小物がいっぱいです
⑤ 川原町 泉屋 058-263-6788	水曜日 2月中	期間中 10:00~21:00 他 10:00~19:00 鮎なれ鮎、いかだばえ、鮎製品（岐阜名産品）
⑨ 鵜飼観覧船待合所 鵜飼茶屋しゃぐ 058-264-4506	鵜飼期間中 無休 他は水曜日	期間中 10:00~21:30 他 9:00~17:00 「伝えたい岐阜があります」をコンセプトに 岐阜の銘菓、名産品を揃えています
⑮ ナガラガワフレーバー 326（トドッエセイ） 058-263-5915	火曜日	10:00~19:00 保存料無添加にこだわった焼ききたてパンを販売 一番人気は程良い甘さのミルクスティックです

日帰り入浴情報

店名・電話	休み	営業時間・その他
① 十八楼 058-265-1551	無休	14:00~20:00 タオル付き 1,000円 時季の蔵で昼食される場合は500円 お電話にてお問い合わせのうえご来館ください
② ホテルパーク 058-265-5211	無休	タオル付き 1,000円 岩盤浴 1,500円 お電話にてご予約のうえご来館ください

金華山に登ろう！（岐阜公園から4コースの登山道で岐阜城へ）

- ④ 瞑想の小径…長良川を眺望しながら登るポピュラーなコース 約50分
- ⑤ 馬の背登山道…体力のある成人向き、岐阜城への最短コース 約35分
- ⑦ 百曲り登山道…ジグザグ曲がりながらリス村横へ登るコース 約40分
- ⑧ 七曲り登山道…道幅も広く、家族やグループで歩くコース 約60分



川原町の町家
川が荷物の運搬を担っていた江戸から昭和初期の時代まで、長良川上流の木材や美濃和紙などを取り扱う材木問屋や紙問屋だった商家が格子組の建物そのままだけに残っています。通りは電柱が撤去され、歩道は石張り、車道は長良川の砂を混ぜた地道に舗装され、昔懐かしさが漂う町並みです。

1 鶴飼観覧船事務所
鶴飼観覧船乗り場でもありレンタルサイクル施設も併設しています。その前には老朽化のため平成21年に建て替えられた無料待合所があります。
2 鶴飼茶屋 しゃくで飲物はいろいろ。川原町のビデオも上映しています。

3 鶴飼観覧船造船所
昔ながらの船大工の匠の技で造られる和船・鶴飼観覧船の造船所。施設内は見学ができ、鶴飼が実際に使用していた鶴飼舟も展示されています。土日祝日休み。

4 名産館
鶴飼観覧船客を相手に昭和初期から続く川原町唯一のみやげ店。岐阜みやげと名産品のほか酒類も取り揃えています。

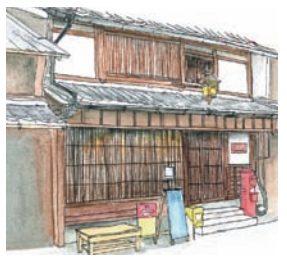
5 住井富次郎商店
美濃和紙と竹を材料に桶漉を塗って仕上げる漆うちわ、近年復活した天然ニスを使った透明で耐久性があり水を浸して腐ぐ水うちわなどを製作販売。4代目のご主人とお母さんが実際に作業しています。



6 玉井屋本舗
岐阜銘菓・登り鮎で名高い和菓子の老舗。店頭には手づくりの季節の生菓子も並び店内でお抹茶と一緒に頂くことができます。川原町まちづくり会の事務局でもあり、まちの最新情報が聞けるかも。



7 川原町屋
赤い郵便ポストが目印の町家カフェ。喫茶・甘味と軽食が楽しめる。週末には奥の蔵でコンサートが催されます。オーナーは提灯と人形販売が本職です。店内で可愛い小物や人形を販売しています。



8 匠(ひさし)上の秋葉様
郵便ポスト斜め向かいの2階部分に秋葉様が祀ってあります。まちを守る鎮火の神様。

9 庚申(こうしん)堂
駐車場の奥にひっそりと佇むのは斎藤道三の子、義龍が建立した伝燈護国寺跡に建つお堂です。

川原町界隈



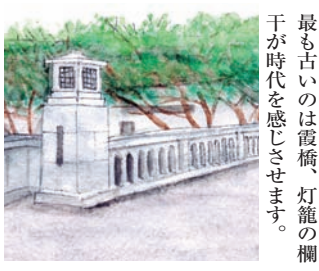
5 川原町泉屋
鮎のコース料理がメインのお店ですが鮎ラーメン御膳もおすすめです。店内では江戸時代

7 ル・シノワかわで
ホテルオークラ元料理長が岐阜ならではの食材を使って作り出す西洋的なスタイルの中華コース料理のお店です。

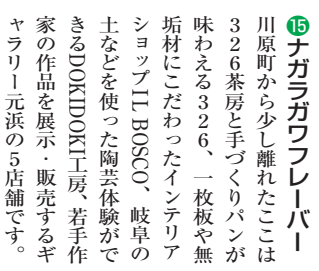


6 文化屋
趣ある古い民家を創作会席料理店に改装。長良川をすぐ横に眺めながら季節のコース料理が楽しめるお店です。

5 銘木店とエノキ
古くから続く銘木店とその脇に立つエノキ。その昔の辺りは川岸の木に材木いかだを何竿もつないで留め置いていた材木商人のまちでした。橋を南へ渡ると東材木町・西材木町の地名が残っています。



4 ギャラリー木楽
奥さんは手芸小物の教室を、ご主人は行燈や飾り棚の木工に熱中したことから定年を機に開いたご夫婦のお店です。



3 折戸橋
川原町から旧城下町へ抜ける道に並ぶ3本の橋。最も古いのは霞橋、灯籠の欄干が時代を感じさせます。



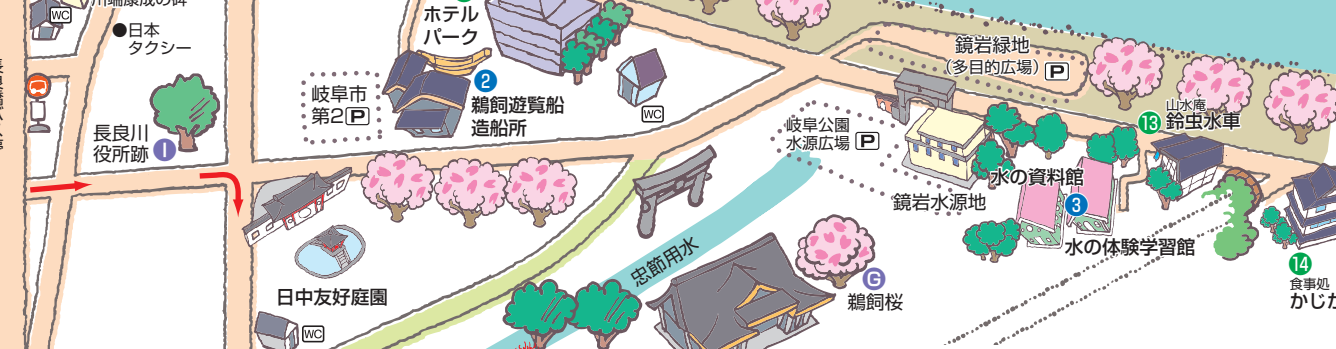
2 逆水樋門(ひもん)
川原町は川の中で暮らしているといえるような地域。長良川が大雨で増水すればたちまち水に浸かる有様でしたが、逆水樋門を閉めることでまちが守られるようになりました。陸間は増水時に通行を止め道路を閉めることで市内への濁流を防ぐものです。

●長良川中日花火大会：7月最終土曜日
●長良川全国花火大会：8月第1土曜日
●こよみのよぶね：12月冬至の日

●都市景観重要建築物
●景観重要建造物
★印は市の「都市景観重要建築物」と「景観重要建造物」の指定を受けた町家です。川原町の町並みをつくる江戸から明治・大正期の建物であり、各家の前にプレートが置かれています。

●観覧・入場施設
●お土産・名産品
●お食事・喫茶
●散策ポイント

ぎぶ長良川の鶴飼
期間：5月11日～10月15日（中秋の名月と増水時は休み）
長良川の鶴飼は1300年の歴史を誇る伝統漁法です。6人の宮内庁式部職の鶴飼と鶴が織りなす総がみは圧巻。



3 水の体験学習館・資料館
鏡岩は長良川の伏流水を水源とする名水の地。岐阜市の水道水は昭和5年に初めて供給され、側面にアーチ状の入口と丸窓を配した双子のようなこの建物は昭和47年まで使用されていた旧エンジン室と旧ポンプ室です。外壁は長良川の玉石張り、四隅は花崗岩積みで平成13年に国登録有形文化財になりました。現在は水にかかわる体験学習が無料で体験できる施設です。



6 鶴飼桜
春に咲く桜の花の数で年ごとの鶴飼の漁を占うという桜の木。
7 御手洗(みたらし)池
かつて金華山の麓の丸山に伊奈波神社があり、参拝時に手を清めたことからこの名があります。関ヶ原の合戦で岐阜城主織田秀信は石田三成方に味方したため徳川勢に攻められ落城。その折りに大勢の奥女中が次々この池に身を投げました。その日常業務は付問屋の西川家がしました。

岐阜公園

岐阜公園総合案内所
岐阜公園西北口に平成21年完成した戦国武将の屋敷をイメージした案内・休憩所です。離れの邸(うまや)風建物はレンタルサイクル施設。自転車借りてのんびりサイクリングしてみても。1日100円。

L ロボット水門
護岸に玉石を積み通路には藤棚が施された水と親しめる場所。リスやカブトムシの小さな像もあり、忠節用水に続く水路にある水門はその形からロボット水門と呼ばれます。

M 川原町広場
コミュニティ水路と川原町の通り、蔵のある散策道をつなぐ平成21年に完成した自由広場です。大きな窓のあずま屋から金華山に建つ三重塔やお城を眺めての休憩はいかが。

N 蔵のある散策道
かつて紙問屋だった町家のその奥に建つ黒塀の蔵が並ぶ通り。増水時に備えた石垣と水路を利用して荷を裏から蔵へ運び入れた木戸が続き、映画の撮影セットに迷い込んだような不思議な小径です。

4 ラルルーナ別邸
ラルルーナ別邸
大きな門を入ればそこは静けさが漂う隠れ家のようなレストラン。金華山を眺めながら絶品イタリアンに舌鼓はかか。結婚式をするカップルも多く、別邸はウェディング専用の施設です。